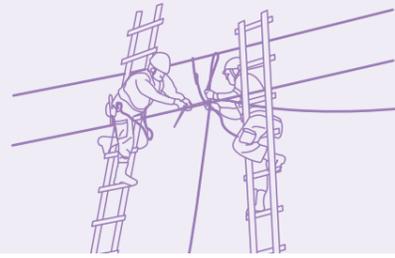


人材育成

各種運動・訓練や講演会、研修等を通じて、輸送の安全を確保するために必要な知識・技能を備えた人材を育成しています。



安全に関する年間行事

年間を通じて、安全に関する様々な行事を開催しました。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自動車運転手講習会	電気部技能競技会（電機分科） 春の全国交通安全運動	安全管理者講習会 事故防止オーブンセミナー 運転部CS推進講演会 危険物安全週間 近隣居住者対策本部設置訓練 工務部事故防止推進会議（第1回）	改良建設部ISOフォーラム 事故防止会議 夏季の安全輸送推進運動 車両部技能競技会 セーフティ工務 全国安全週間	防災週間	秋の全国交通安全運動 防災セミナー 営業部接客選手権 電気部技能競技会（電機分科） 対策本部設置運営訓練	営業部安全推進大会 電気部請負工事安全衛生協議会 異時時総合想定訓練 工務部事故防止推進会議（第2回） 工務部技能競技会 改良建設部安全推進大会 全国労働衛生週間	電気部グループ企業価値向上活動発表会 車両部業務改善活動報告会 工務部改善提案発表会 電気部技能競技会（通信分科） 秋季全国火災予防運動 運転部CS推進発表会 防火講演会	年末年始無災害運動 年末年始の輸送等に関する安全総点検 営業部CS推進発表会 安全講演会 運転部安全発表会 工務部KYT大会 フラットホーム事故0（ゼロ）運動	安全推進発表会 運転部セミナー	業務改善・収益性向上発表会 サービス向上発表会 東京都・千代田区合同帰宅困難者対策訓練	改良建設部ISO報告会 「安全の日」講演会 春季全国火災予防運動

2015

2016

人材育成



安全推進発表会

1月28日 安全推進発表会

鉄道本部内各部門の安全活動における優れた取組を発表・共有することで、社員一人ひとりの安全活動に対する意識の向上を図りました。



「安全の日」講演会

3月9日 「安全の日」講演会

平成12年の日比谷線列車脱線衝突事故が発生した3月8日を「安全の日」として定めて、「安全の日」講演会を毎年開催しています。

事故防止会議



7月23日 事故防止会議

夏季の安全輸送推進運動の実施に伴い、さらなる輸送の安全確保に向けて、取引先各社の安全担当（部長クラス）の皆様を対象とした事故防止会議を開催しました。

10月29日 電気部請負工事 安全衛生協議会

請負工事及び委託作業における災害や事故、負傷疾病等の未然防止のため、請負者等とともに安全への取組を行いました。



電気部請負工事
安全衛生協議会

12月3日 安全講演会

年末に実施される「年末年始の輸送等に関する安全総点検」と「年末年始無災害運動」に先立ち、労働災害の防止と安全意識の高揚を目的に、安全講演会を開催しています。

平成27年度は、「首都圏スーパー災害への備え」と題して、講演が行われました。



安全講演会



社員の研修

鉄道技術の習得や安全意識の浸透などを目的とした社員研修や諸活動を行っています。

乗務員養成研修

乗務員として必要な知識や技能の習得・向上を図るために、指導操縦者研修、車掌指導員研修、信号取扱者研修、放送技術向上研修等、様々な研修を実施しています。

● CAIや鉄道シミュレータを活用した研修

乗務員養成研修では、電車の各装置の仕組みや運転理論、鉄道電気、車両故障時の処置方法などについて研修生がわかりやすく効率的に学習できるよう、CAI（コンピュータを使用した研修支援システム）や鉄道シミュレータを研修・訓練に活用しています。

▶ 主な研修

研修名	研修内容
指導操縦者研修 (限定含む)	動力車操縦者見習を担当するにあたり、職責の重要性を認識し、資質の向上を図るとともに、効果的な指導方法を学習する。
車掌指導員研修	車掌指導員としての役割や具体的な指導方法を習得する。
信号取扱者研修 (車両)	信号取扱者として職務遂行に必要な基礎知識及び技能を習得する。
放送技術向上研修	車掌・駅監督者として車内放送技術及び駅構内放送の技術向上を図る。



運転士用シミュレータ

運転台マスコンテーブルの交換や、集電方式、列車長、信号保安システムの相違に対応した路線映像設定が可能で、東京メトロ各路線の設備や仕様に対応した運転を模擬体験できます。



車掌用シミュレータ

停止位置過走、ホーム旅客の乗降に付帯した戸閉合図器の表示、駆け込み乗車やドア挟み等に対する訓練ができます。



ホームドアのシミュレータ

機器機能の理解と支障時の対応及び処置手順、混雑時の対応について訓練ができます。

基本セミナー

安全・サービス意識高揚と基礎的な知識の研さんを目的として基本セミナーを実施しています。安全、CS、経営計画、広報、コンプライアンス、メンタルヘルスの各事項をほぼ全ての社員が5年ごとに学び、会社の状況や取組、方向性を確認します。

平成27年度は1,444名が受講しました。

安全体感研修

車両部、工務部、改良建設部、電気部の技術系各部の新入社員に対して、日頃行っている作業がいかに危険か疑似体験装置を使用して体感させることで、作業に潜む危険や災害の怖さを認識させ、基本動作や安全確保の重要性を理解させるとともに、労働災害の防止と安全意識の高揚を図っています。

平成27年度は153名が受講しました。

鉄道総合技術アカデミー（企業内スクール）

東京メトロが培ってきた地下鉄運行のノウハウや技術を伝承していくため、毎年、各職種から若手社員を選抜して「鉄道総合技術アカデミー」を約9か月間（実日数約42日）開講しています。平成26年度よりグループ会社にも受講枠を広げ、平成27年度は総勢27名が受講しました。講義としては、鉄道技術の基礎知識や鉄道システム、法体系等を学習するとともに、現地研修や体験学習を取り入れた実践的教育、他企業の見学などを行っています。



卒業式の様子



役員へのグループ研究発表会

事故に学ぶ展示室を活用した研修

過去の重大事故発生時において、安全の確保に努めてきた歴史及び教訓を風化させることのないよう、平成19年3月7日、研修センター内に「事故に学ぶ展示室」を開設しました。社員が過去の事故から安全の重要性を学び、安全確保の意識高揚を図るため、各種研修や職場内教育における事故防止教育に役立てています。

平成27年度は、3,664名が研修などで活用しました。なお、平成28年度からは総合研修訓練センター内に設立された「安全繋想館」を活用した新たな研修を実施する予定です。

▶ 事故に学ぶ展示室



自社及び他社で発生した重大事故の状況・対策等のパネル展示



自社及び他社の鉄道事故事例等を検索できるほか、ヒューマンエラー体験ソフトを導入したパソコン



重大事故等の映像資料



自社及び他社の主な鉄道事故年表（昭和16年以降）

ヒューマンエラーマネジメント講習会

平成22年度から、ヒューマンファクターの観点での安全活動について、各部門において中核を担う人材の育成を目的に、関係部門より選抜された社員を対象としたヒューマンエラーマネジメント講習会を実施しています。

平成27年度は、24名を対象に年10回実施しました。

安全活動意識調査・同相談会

平成21年度から、社内で実施している各種の安全活動が、社員一人ひとりにどのように伝わり、理解されているかについて、アンケート形式による社内調査を実施しています。

また平成23年度から、外部有識者を招いて各部各職場からの疑問・意見等に助言を得られる安全活動意識相談会の場を設定し、平成27年度は31回の開催を通じて、外部有識者との活発な意見交換を行いました。

